

# 春 迎



登米市議会議長  
ひさよし  
田口 久義

## 議会の使命を念頭に 時代に即応した政策を

年頭にあたり、議会を代表し一言ごあいさつを申し上げます。

市民の皆さま、明けましておめでとうございます。皆さまにおかれましては、ご壮健で新年をお迎えのことと、心からお喜びを申し上げます。

さて、昨年は「アベノミクス」の経済政策により、景気浮揚策が図られました。その割には景気の回復は感じられませんでした。衆議院議員総選挙後の新体制下での、今後の地域創生を含めた景気対策に注目していきたいと思っております。

不景気とはいえ、一部業界では、景気が浮揚しており、自動車業界5社は円安の影響もあり、中間決算では過去最高の純利益を上げています。一部電力業界では、料金の引き上げなどにより、大きな利益が上がっておりますし、人事院勧告により国家公務員の給料を引き上げるための法案を可決するなど、日本経済は、さまざまな状況となっております。

一方、そのような中、米価概算金の大幅な下落は、稲作農家にとって大きな痛手となり、今後の経営が心配であります。経営対策として、畜産、園芸を取り入れた複合経営や、生産、加工、販売を一連に行う6次産業の推進、採算性を高めるための規模拡大など、いろいろ言われておりますが、前途多難であります。

しかし、農業を基幹産業とする本市にと

りまして、農業振興を抜きにして考えることはできません。農家が自立するためには、どのような政策が必要なのか、そのことを念頭におきながら進める必要があると思っておりますし、国に対しても運動を進めていかなければなりません。そのことを踏まえ、今後とも議会として懸命に努力してまいります。

勇気をいただいた出来事もありました。地元の佐沼高校野球部が、あと一步のところであつた甲子園出場こそ逃したものの、あの活躍は地元を沸かせてくれました。

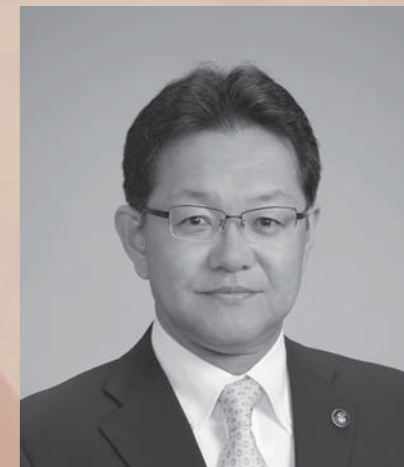
ソチオリンピックでは、本市に由縁のある羽生結弦選手が金メダルを獲得し、テニス界では、錦織圭選手が世界ランキング5位という快挙を達成しました。

彼らのプレーは諸々の場面で我々に感動を与えてくれました。

本年度は合併して10年目に当たり、節目の年であります。本市の進むべき指針である「第2次総合計画」が策定中であり、議会においては、本年1月から「通年議会」を施行し、4月からの「空き家等の適正管理に関する条例」施行に向けて準備中であります。

今後、ますます議会の機動力を高め、また、時代に即応した政策に向けて、一生懸命取り組んでまいります。

結びに、市民皆さまのご健勝を心からご祈念申し上げます。年頭のあいさつとします。



登米市長  
たかひさ  
布施 孝尚

## 地域の連帯と助け合いで 活気と魅力あふれるまちへ

明けましておめでとうございます。

皆さまには、輝かしい新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

今年も、市の鳥である白鳥が、長沼や伊豆沼などの湖沼に飛来し、大空を舞う華麗な姿を見せております。

昨年は、その長沼を活用した長沼ダムが、多くの皆さまのご協力とご尽力により昭和46年の着工から実に43年の歳月を経て、3月に完成いたしました。治水対策のみならず、漕艇競技や市民の憩いの場としても活用できる多目的ダムとして、今後さらなる利活用が期待されます。また、夏の全国高等学校野球選手権宮城大会では、佐沼高校が48年ぶりに決勝進出を果たしました。あと一步で甲子園出場という躍進ぶりは、地域の誇りであり、市民の皆さまに勇気と感動を与えていただきました。

本市の次代を担う若者の環境では、上沼高校、米山高校、米谷工業高校の3校と、登米高校商業科が統合し、県内初の福祉科を持つ登米総合産業高校が、4月に開校することから、専門知識と技能を併せ持った人材が育成され、地域産業の発展に貢献いただき、多方面で大いに活躍されますよう望むものであります。

さて、消費税の税率引き上げ延期に対する対応や経済対策などを争点とし、年末に衆議院議員総選挙が行われましたが、新たな内閣においても、子育て支援、震災復興、

雇用・産業対策など、しっかりとした支援を確実に実行していただきたいと思うものであります。

本市においては、人口減少や高齢化社会という大きな問題にしっかりと向き合うとともに、家庭における食生活の改善やウォーキング環境の整備など、健康寿命の延伸に向けて本年もさらに取り組みを進めてまいります。また、子育て支援につきましては、4月からスタートする子ども・子育て支援新制度への取り組みの中で、小規模保育事業への支援など、地域で安心して子育てできる環境をつくってまいります。

登米市は、4月で10周年という大きな節目の年を迎えます。これまでの10年を振り返り、誰もが健康で心豊かに、安心して生き生きと暮らし続けられる登米市を創り上げられるよう皆さまのご意見をお聞かせいただきながら、次期総合計画策定に取り組んでまいります。

急速に変化する社会情勢の中で、本市の持続的な発展を実現するため、行政ニーズを的確に捉え、市民の皆さまとの協働による地域の連帯と助け合いをもとに、活気と魅力にあふれ将来に夢や希望を持つことができるまちの実現を目指してまいります。

結びに、本年が皆さまにとりまして希望に満ちた幸多い年となりますよう心よりご祈念申し上げます。年頭のあいさつといたします。